

主な意見、要望等	市長、担当部署の回答、対応状況等	担当部署	最新の進捗状況等
適切で現実的な避難場所の検討。	公共施設にこだわらず、高さのある施設と協定を結んで避難場所にできればと考えている。市では概ね各校区ごとに指定緊急避難場所と指定避難所を指定しているが、地域によっては町会館等を自主的な避難場所として位置づけているところもある。	危機管理課	
高齢者が多い。公共交通機関がない。安価で利用しやすい交通機関が欲しい。	大芝校区ではローズバスは堺阪南線に沿って運行しているが、ご指摘の通り大芝校区や春木校区の特に紀州街道から海側等については道路状況などから路線バスやローズバスの運行が難しく、公共交通の空白地域となっている。そういった地域を対象に令和6年度に「春木大芝コミュニティ交通実行委員会」において実験運行を行ったが、引き続き地域の皆様とともに、生活交通の確保に向けて実証運行等について検討を進めてたいと考えている。	交通まちづくり課	「地域主体による生活交通導入支援に係るガイドライン」に基づき、引き続き地域における取り組みへの支援を推進してまいります。
公園管理が高齢化で難しい。	他の地域でも同様の意見が挙がっている。主に松風町3公園（松風公園、松風児童遊園、天の川児童遊園）の事と思われる。町会役員には、次期指定管理では差別化を検討中と伝えている。松風町3か所については、よく管理していただいている。	公園緑地課	他の地域においても同様のご意見をいただいており、対策につきましては、今後も引き続き町会等との協議を進めていく予定です。
町会離れ、後継者の不足。	加入率向上や地域コミュニティ活性化などの取り組みについて、好事例を取りまとめ、校区長や町会長に情報提供するように担当課に指示している。	自治振興課	今後もそれぞれの事情に応じて個別に対応するとともに、校区長会議等を通じて適切に情報提供を行ってまいります。
町費を市で回収してほしい。	法律上、市による代行徴収は難しい。	自治振興課	
町会費未納者の増加。役員をしたくない。高齢化。	他の地域でも同様の意見が挙がっている。町会加入のメリットを示したい。	自治振興課	
校区に一人は市議会議員を。	選挙制度上の制約から実現は困難である。	選挙管理委員会事務局	
木材コンビナートの再開発。	リニアの残土を入れるという話がある。上に何を建てるか、まちづくりについて大阪府や関係団体と考えて取り組んで行く。	産業政策課	木材コンビナート貯木場を所管する大阪府と連携し、埋立ておよび埋立後の土地利用の検討を進めています。
市内循環バスが使いづらい。	大芝校区ではローズバスは堺阪南線に沿って運行しているが、ご指摘の通り大芝校区や春木校区の特に紀州街道から海側等については道路状況などから路線バスやローズバスの運行が難しく、公共交通の空白地域となっている。そういった地域を対象に令和6年度に「春木大芝コミュニティ交通実行委員会」において実験運行を行ったが、引き続き地域の皆様とともに、生活交通の確保に向けて実証運行等について検討を進めてたいと考えている。	交通まちづくり課	「地域主体による生活交通導入支援に係るガイドライン」に基づき、引き続き地域における取り組みへの支援を推進してまいります。
大芝幼稚園の廃園は確定か。	廃園は確定した。春木・大芝こども園として再編し、令和8年4月に開園する。	こども政策課	令和8年4月の春木・大芝こども園の開園に伴い、令和7年度末をもって市立大芝幼稚園、市立春木幼稚園及び市立春木保育所を閉園しました。
市役所のサービスを12時～20時30分に。月に一度、土日祝の何れか開庁すれば仕事を休まず行政サービスを受けられる。	市役所市民課では、土日祝日（年末年始を除く）の9時から17時30分まで住民票の写し、住民票の記載事項証明書、印鑑登録証明書などの証明発行サービス等を行っている。また、マイナンバーカードを利用すれば、コンビニエンスストアでの証明発行ができる（通常より100円割引）。	市民課	
広報紙配付手数料の増額。	検討する。なお、広報紙配布を廃止すればとの意見もある。	広報広聴課	今年度より、配付手数料を1部あたり10円から12円へと増額しました。
一般ごみの袋の色を黄色に。カラス除けの黄色いネットは数年で色が抜ける。	単に黄色にすればカラスが寄り付かないのではなく顔料の影響。特許取っていて値段が高い。黄色の効果なども含め検討する。防鳥ネットについては、交換時期を3年から2年に短縮したので、それ以降であれば再申請可能。また、日が当たらない保管方法等を検討してほしい。	廃棄物対策課	黄色ごみ袋を使用する近隣市に問い合わせたところ、色による効果は確認されていないとのことでした。また、カラス予防効果の検証データ等も確認にいたっておりません。
町会会員カードの発行助成金。加入・未加入の区別したい。	町会の加入促進を支援したいが、公金による助成は公平性の観点から困難である。	自治振興課	
市民フェスティバル、港まつり花火、泉州マラソン等の再開。	泉州マラソンについては、現在協議中。	スポーツ振興課	KIX泉州国際マラソンにつきましては、令和8年度の公道実走に向け、実行委員会において検討を進めています。
春木市民プールの再開または屋内プール新設。	既存の屋外プールを集約して、屋内温水プールを新設することを考えている。	スポーツ振興課	令和8年3月に策定した「岸和田市屋内プール整備運営基本計画」に基づき、現在、屋内プール整備に向けた取り組みを推進しています。
赤字解消のための改革は必要だが行き過ぎた改革は控えて。	財政再建と将来への必要な投資のバランスを図りながら、慎重に改革を推進する。	行財政改革課	今後の社会経済状況の変化に対応できる行財政構造となるよう、行財政の構造的な課題解消に向けて鋭意取り組んでいるところ。
防犯灯、防犯カメラの電気代の全額助成を。防犯灯7,500円は安い。申請書類の簡略化を。	市民と市が連携して安全・安心のまちづくりを推進するため、防犯灯等の電気料金や設置費用の一部を助成している。	自治振興課	電気代の全額補助は困難な状況ですが、令和8年度に限り防犯灯のみ物価高騰対策として10％増額させていただきます。防犯灯設置補助については、令和8年度から12,000円に増額させていただきました。なお、書類の簡素化は予算執行上いずれも必要最低限の書類であるため、簡素化や廃止は困難な状況です。
ふるさと寄附増やす。	受託事業者とともに取り組んでいる。	成長戦略課	返礼品協力事業者は108社、返礼品数は約1,545品目に増加した。今後も引き続き、新規開拓を推進します。
紀州街道通学路の改善。磯上2丁目3-22周辺。	R6.10月に当該地付近住民より安全対策に対する要望あり。大道町会長と現地立会を行った後、岸和田警察と市での現場立会を実施。その結果、R6.11月に安全対策として車道に外側線、車道と歩道の境界にナイトリバーと段差部にオレンジ色の着色するといった作業を行った。	道路整備課	その後、地元幼稚園等との再協議および調整を行い、令和8年3月に歩道の段差緩和を目的とした歩道改修工事を実施・完了いたしました。
春木祭礼 仮設トイレの増設を。	だんじり祭りの後方支援として、主に観覧者への対応のため実施している。毎年各地区から多数の要望が寄せられるが、観覧者数の規模や予算等総合的に判断し対応。	観光課	

小学生の自転車ルール授業。狭い道が多く事故が起きている。先生の見回りもして欲しい。	交通安全教育については、岸和田警察との協力のもと、小中学校などからの依頼を受けて年30回程度行っている。ここ数年は大芝小学校からの依頼はないが、各小中学校の意向により実施している。	交通まちづくり課	引き続き、自転車を含む交通安全教室を開催しています。
磯上町だんじり小屋前溝柵　磯上6丁目7。	R7.4に町会長と話し合いを行い、今年度中に何が出来るかを調査・検討し、R8～9年度で予算要求を行い現場対応予定。	道路整備課	調査・検討の結果、転落防止柵（高さ1.1メートル、延長約80メートル）を設置することとなりました。なお、整備時期につきましては、町会長との協議に基づき、令和8年度および令和9年度の2カ年での実施を予定しています。